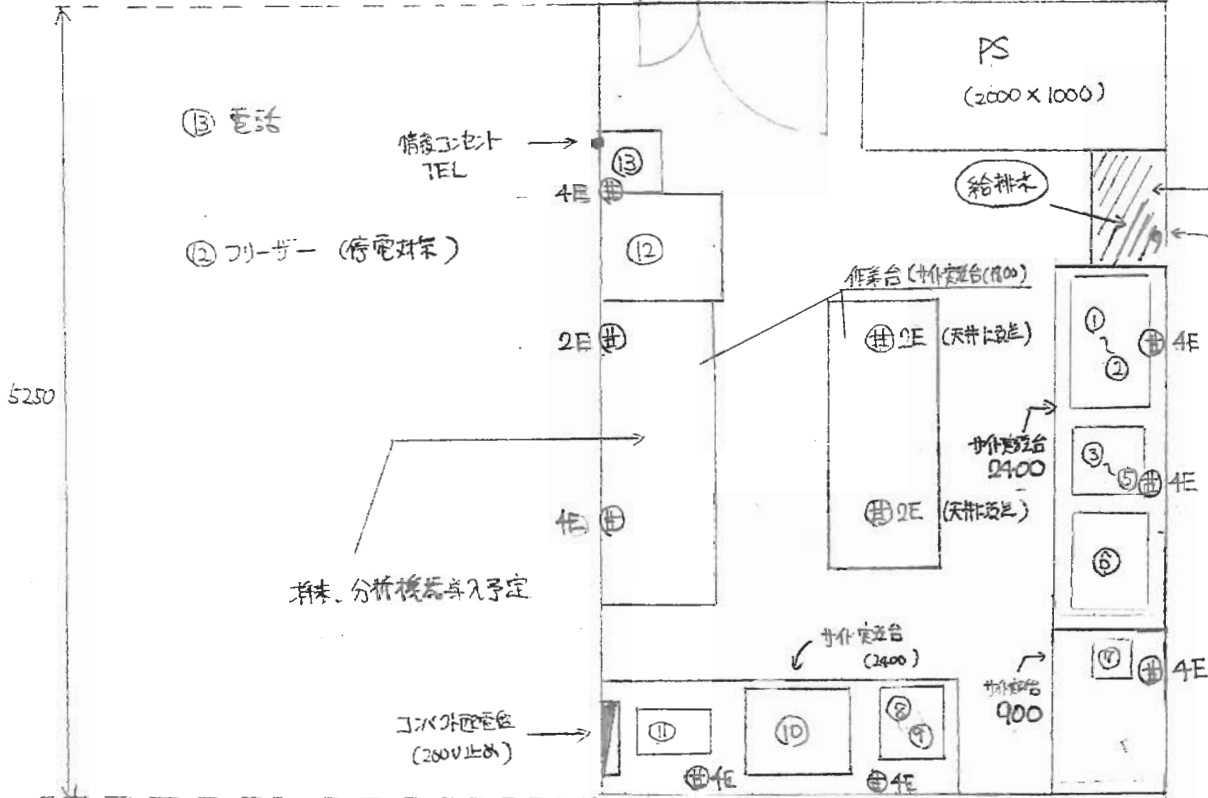


B-009

ドア(1250mm) 全鉄扉



\* エアコンは図面に記入していない  
(エアコンからの送風がLB膜製造装置に行かない方がいい)

\* 換気扇は別室  
\* 電源高土位置は別室相談

標準品  
流し台 (一極用)  
750x550x800

- ① LB膜製造装置
- ② 恒温循環水槽
- ③~⑤ LB膜製造装置制御部
- ⑥ LB膜製造装置
- ⑦ 超純水製造装置

\* 壁毎に各1回路 一本はよい? (要相談です...)


- ⑧ 蛍光分光光度計用 PC
- ⑨ コピー
- ⑩ 蛍光分光光度計
- ⑪ 蛍光度計

B-009改



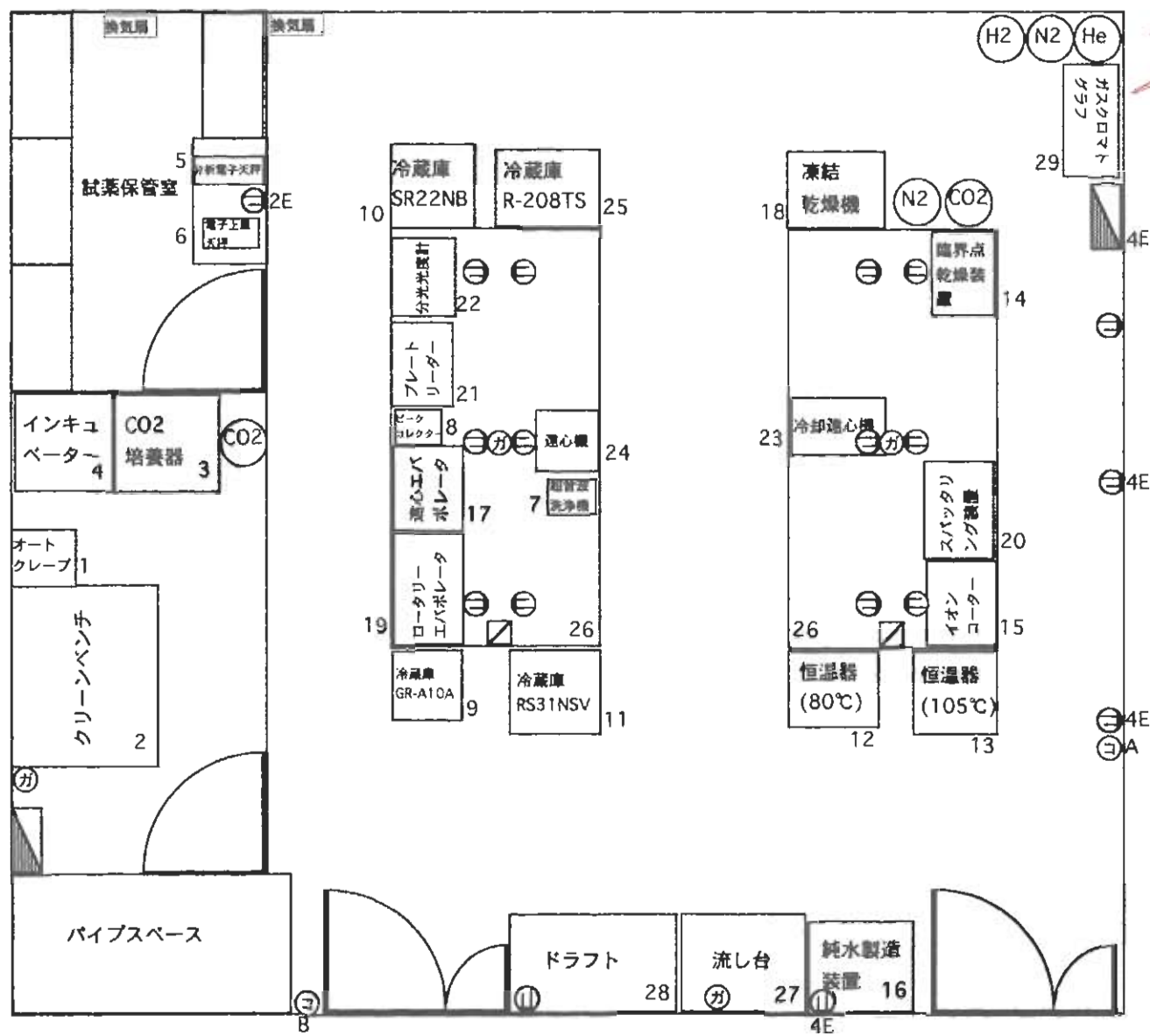
B207 樹木細胞学 研究実験室

N



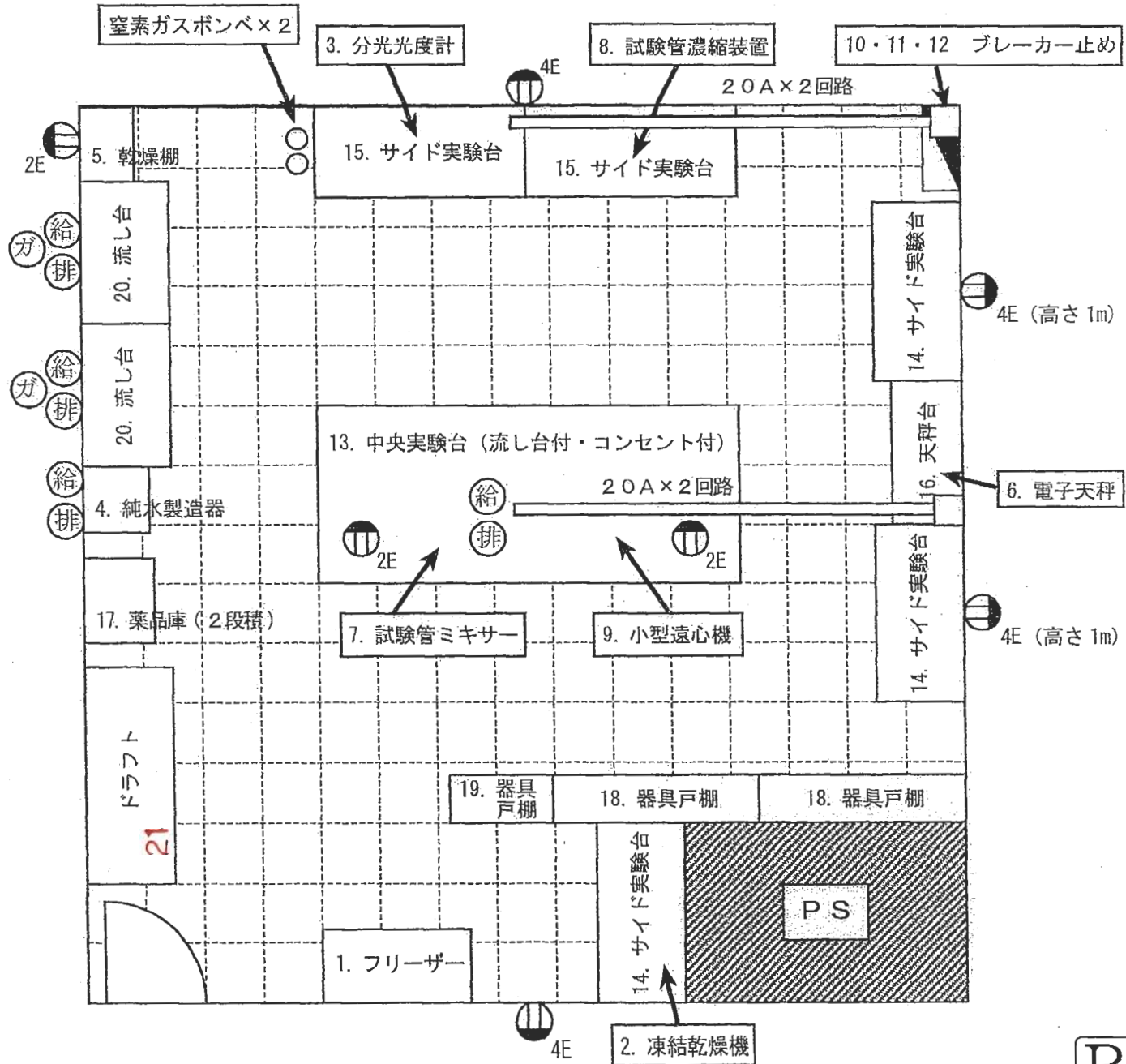
- ⊖: 電源
- ⊕: ガス
- ⊗: 給水
- ⊘: 排水
- ⊙: 情報コン  
セント

縮尺: 1 / 47.1



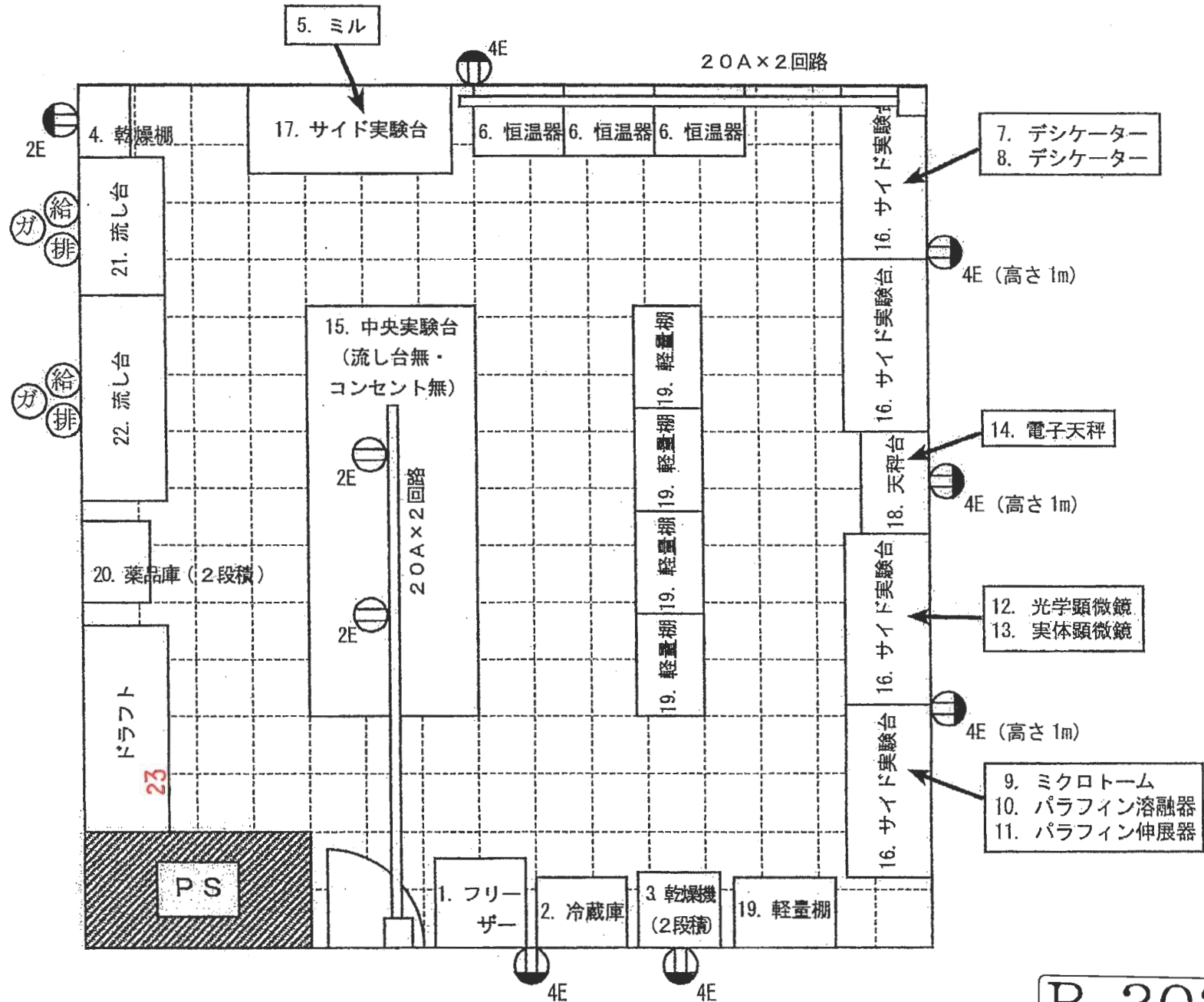
B-207改

# B301 (縮尺 1/50)



B-301改

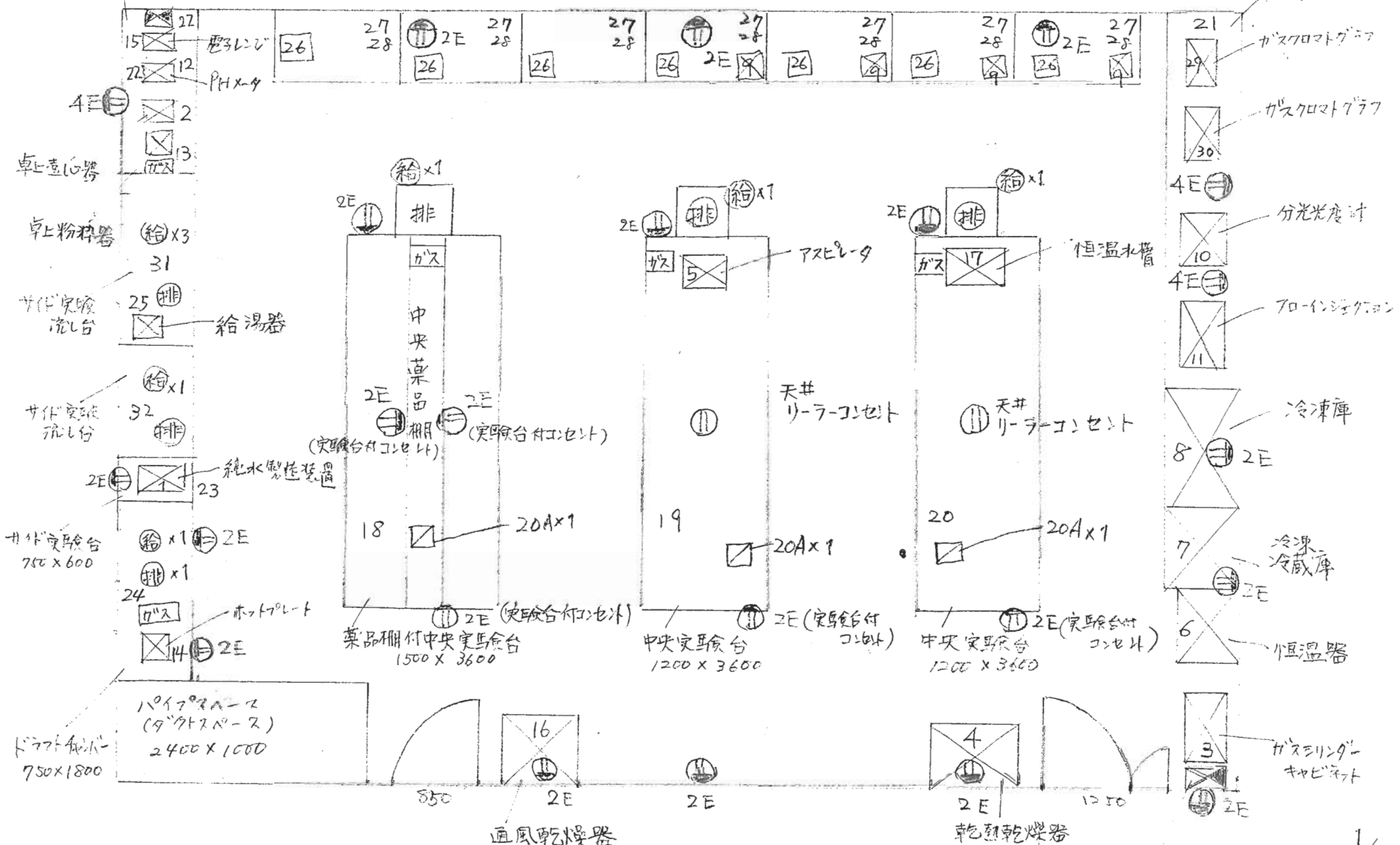
# B302 (縮尺 1/50)



B-302改

22 サイド実験台 750x1600  
コンピュータ実験盤

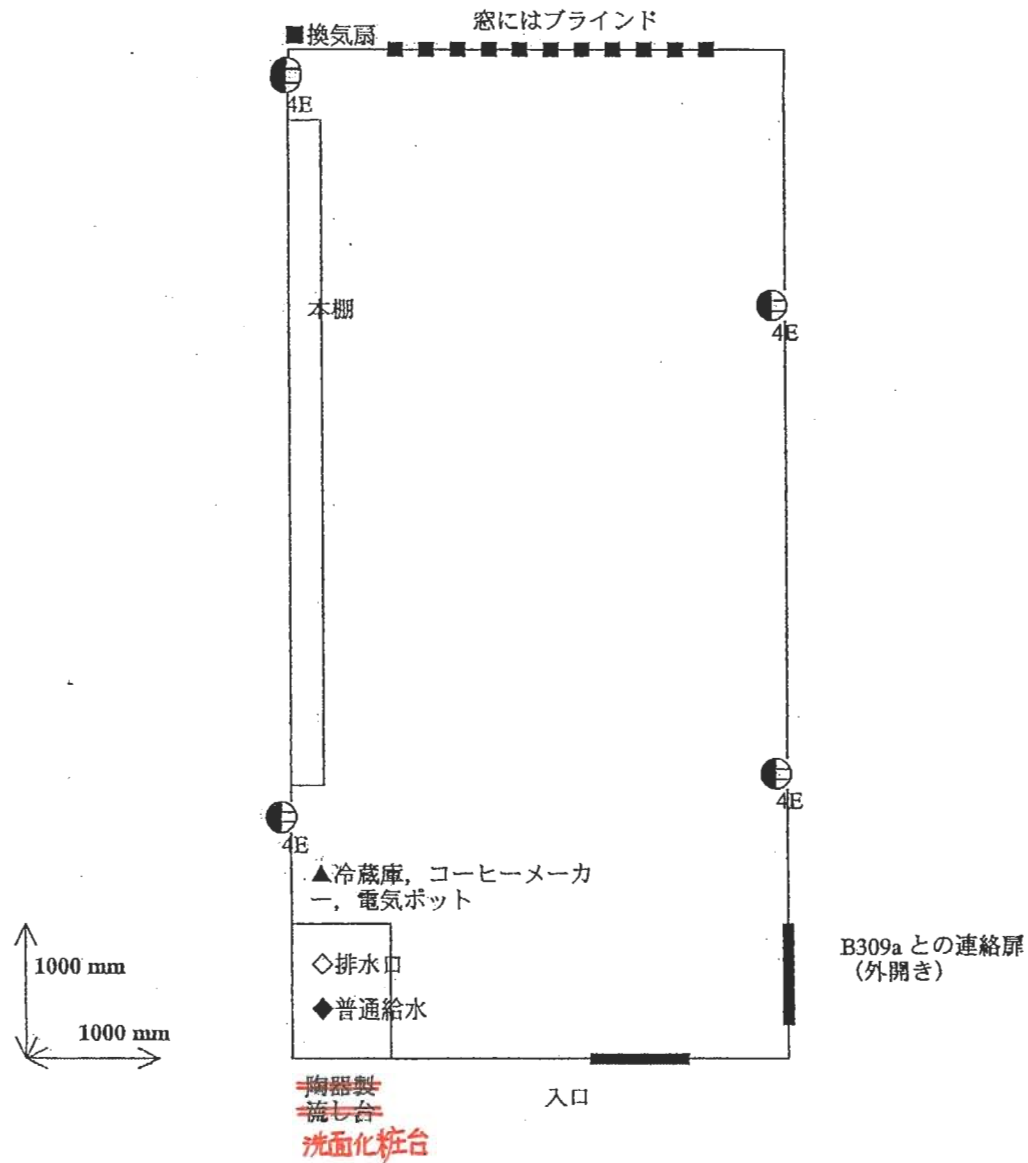
サイド実験台 750 x 3600



主実験用分電盤  
**B-305改**

1/50

棟名称 農学部総合館	講座等名称	山地保全学分野	担当教官名	水山高久	電話番号	内線 6087
室名称 院生室	室番号	数	B309b	担当者名 小杉賢一朗	電話番号	内線 6090



B-309b改

棟名称	京都大学豊彦館総合館	講座等名称	生物材料化学6号	担当教官名	高野俊幸	電話番号	内線	6257
室名称	生物材料化学実習室(1)	室番号	B-402	担当者名		電話番号	内線	
別紙参照のこと						備考		
						• 空洞(一飯)は図面に書かれていないので別紙相談		
						• 空洞は天井型とする		
						• ドライの排気ファン仕様は別紙相談		
						• 卓上コート付き中央実習台の排気ファン仕様は別紙相談		
						• 排気ファン類のスイッチ類も考慮する必要がある		
						• 試薬棚の排気設備は、可能性の有無を含めて別紙相談		
						• 中央実習台の仕様(100V電源 給排水等)は別紙相談		
						• 100V電源、配電盤等との高土位置は別紙相談したい。		
						• フロントは別紙 <b>本事業</b>		
						縮尺	/	注) 記入要領は別紙の記入例を参考にする事。

B-402改



# B-402

⑩ 2-11E-; 1-110

- ⑭ マイクロ; 伝送器
- ⑮ 凍結乾
- ⑯ 冷却直心機
- ⑰ 小型直心機

\* 一般空調設備は別室  
\* 換気扇は別室  
\* 電源の高位置は別室相違

\* ホンバ数は、密閉型等の対応指針による。場合により、シリンダーピストンの吸入も検討を要す。

インボルト9-set (4セット)  
⑩+⑪+⑫で構成

コンバ外配電盤 (200V止め)

O<sub>2</sub>発生機 (or O<sub>2</sub>ホンバ)

ガスバーナー使用場所

⑧ 流し台 (900) 実装用

コンバ外配電盤 (200V止め)

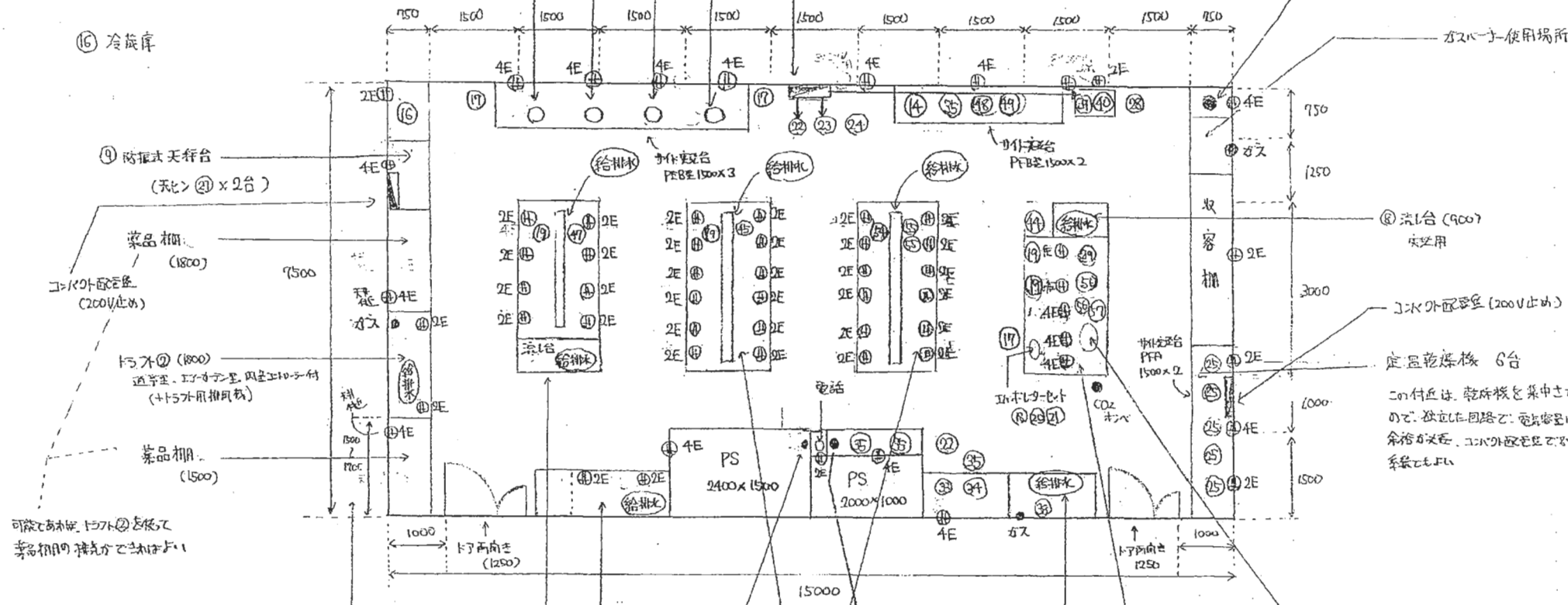
定温乾燥機 6台

この付近は、乾燥機を集中させるので、独立した回路で、電圧降下を余裕を以て、コンバ外配電盤で別系統とする。

超臨界CO<sub>2</sub>反応装置  
⑳ ㉑ ㉒

中央実装台⑥  
+ 流し台 (900) 実装用

中央実装台⑥  
100V電源は、実装台に設置し  
⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲  
4E ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗



可能な範囲で、⑫⑬と併せて  
実装台の接続ができればよい。

中央実装台④  
+ 中央実装台⑤  
100V電源 実装台に設置する 2E ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯  
と55V取り付け可能にする。(255V止め)  
電源は、天井の電線、床下SSととも55Vでも引いてほしい

1名50 (⑭) 29-5-① ② 温度調整器 --- 常時 (1セット)  
他の実装機 ⑬ ハンドレイン-etcの短時間稼働用  
中央実装台④ --- 4名の実装者専用 --- 2E ⑫ x 8 or 4E ⑬ x 4  
中央実装台⑤ --- 6名の実装者 --- 2E ⑫ x 12 or 4E ⑬ x 6  
中央実装台⑥に1回路。

中央実装台④ (流し台付主)  
+ 大型卓上コン  
+ 排気ファン  
+ 排気ファン用の200V電源

中央実装台⑤  
+ 大型卓上コン  
+ 排気ファン  
+ 排気ファン用の200V電源

⑳ 蒸留水発生装置  
㉑ 超音波洗浄機  
㉒ 真空ポンプ

# B-402改

B-410

5250

3750

1250

1250

ドア (850mm)

ドア (1250mm)

給排水

\* 電気の高低位置は別図を相違  
\* 隣室 B-410 とドアあり。B-411 とはドアなし。

ホーパ等は 露出部全体の向き  
方針による。場合によっては、211ノブ  
キルスイッチの導入 (2)

標準品  
流し台 (160mm)  
750 x 550 x 800

ガスホッパ x 2本  
(He)  
不燃ガス用

(29) 窒素ガス発生機 (or H<sub>2</sub>ホッパ)  
(30) 水素ガス発生機

実験台下 (8)  
(9)

(6) GC-18A  
(7) オートジョブ  
(8) コンプレッサー

実験台下 (11)

(9) GC-18A用ロボットバンク

サバ実験台 1800

サバ実験台 2400

計測器  
50 x 200V  
20A  
11 2E

サバ実験台 1500

サバ実験台 2400

サバ実験台 (900)

(27)~(28)  
スピーコーター

ドラフトチャンバー (1200mm) (低床式)  
(エアコン付き、風量コントロール (6))

ドラフト内使用器具

クレーン、オイルバス、x 各2、ドライヤーなど

GAS

(15)~(25) LC用ユニット

(23) 排気ファン

(22) LC用PC

GAS

コンバクト型2電管 (200V止め)

情報コンポ TEL

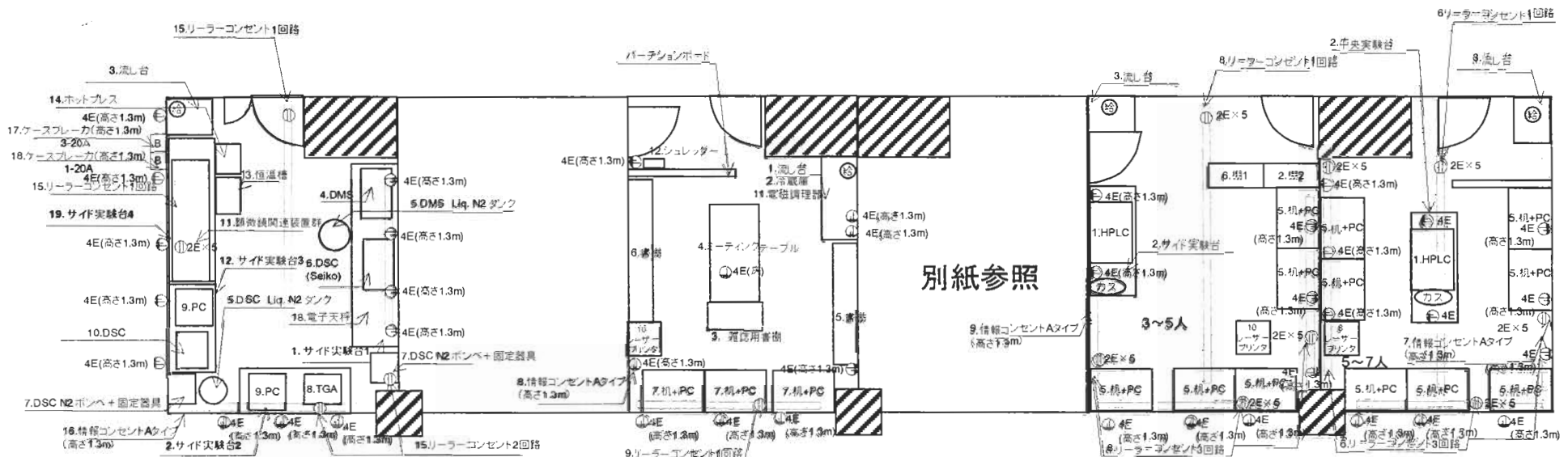
(24) UT-560

(25) UT-560用PC

(26) IJジョブ

中央部の電源は天井に設置

B-410改



**B412**  
測定実験室(1)

**B413**  
研究室(1)

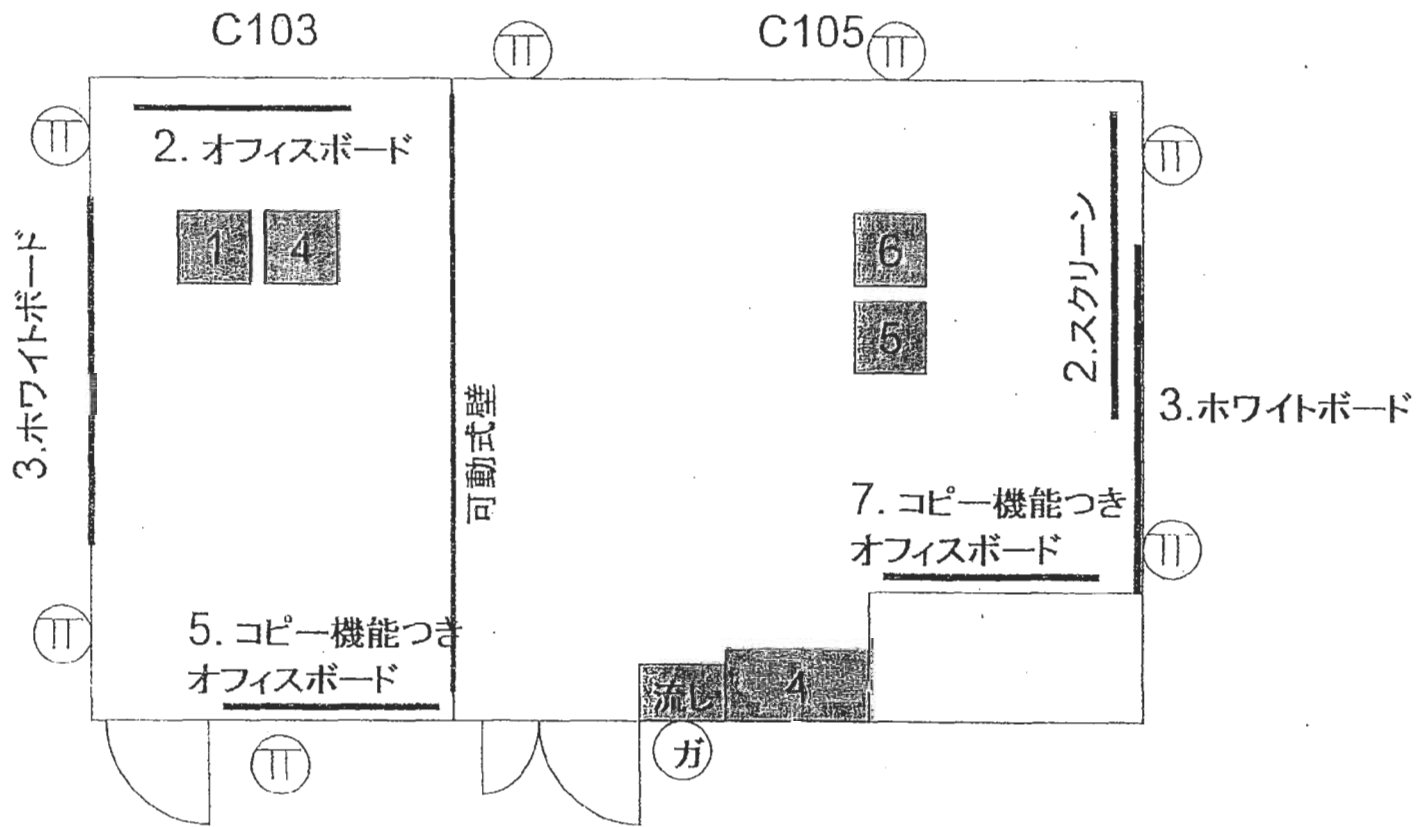
**B414**  
研究室(2)

**B415**  
研究室(3)

**B416**  
研究室(4)

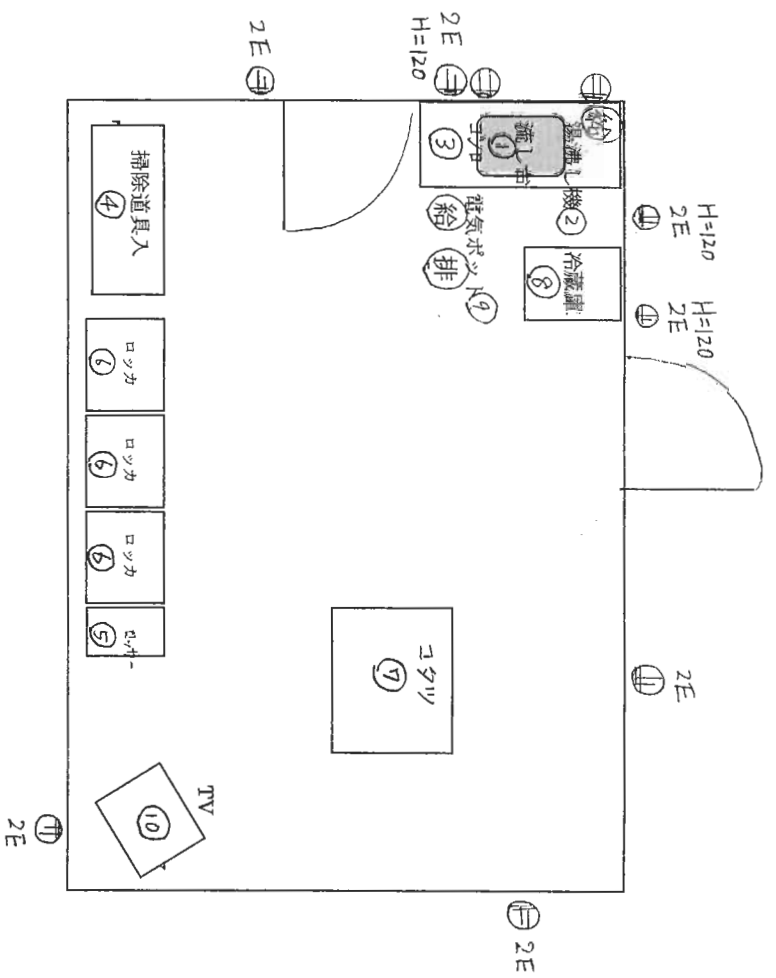
**B417**  
研究室(5)

**B-414改**



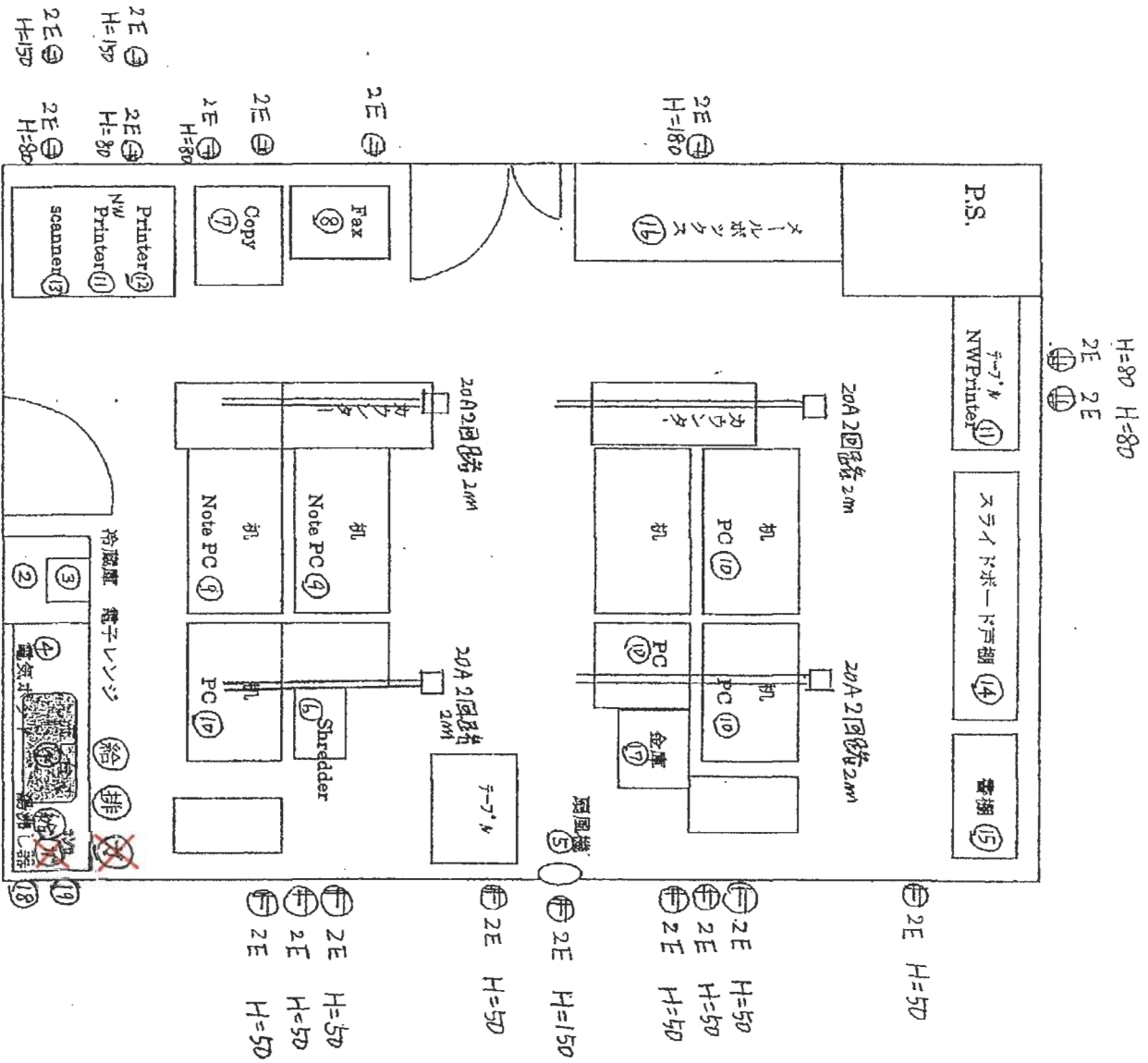
C103とC105のしきりは可動式の壁にする。  
 専攻の会議をするので、可動式壁は防音性の高いものが必要。

C-103改  
 C-105改

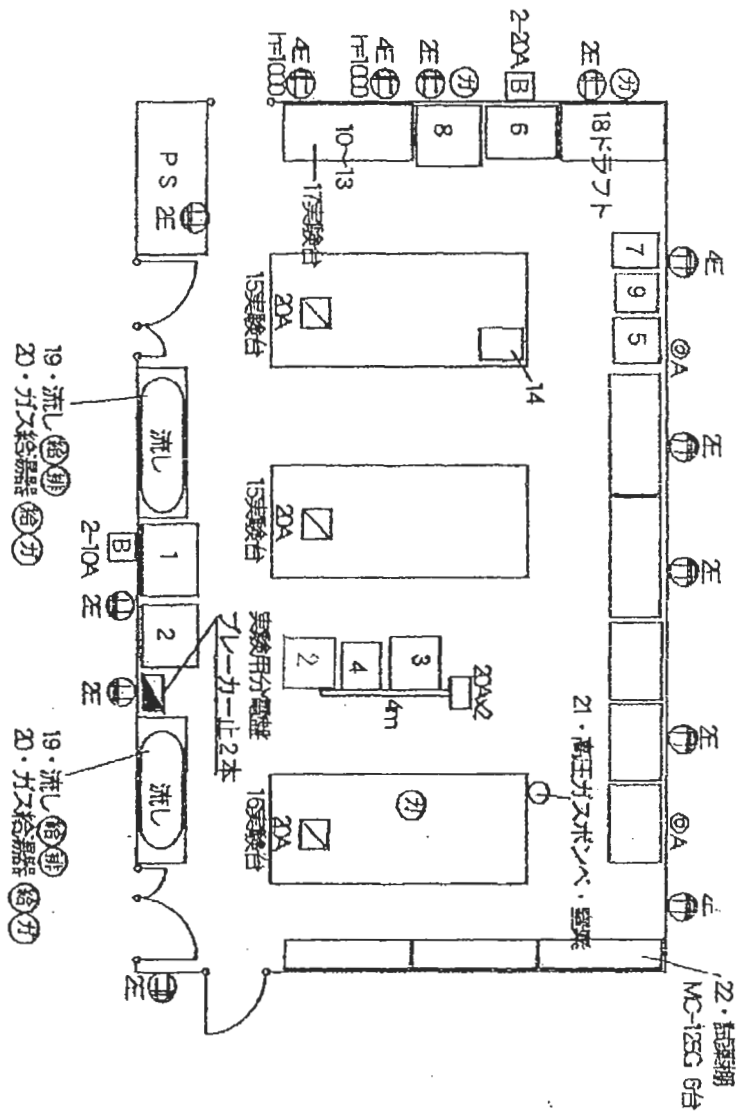


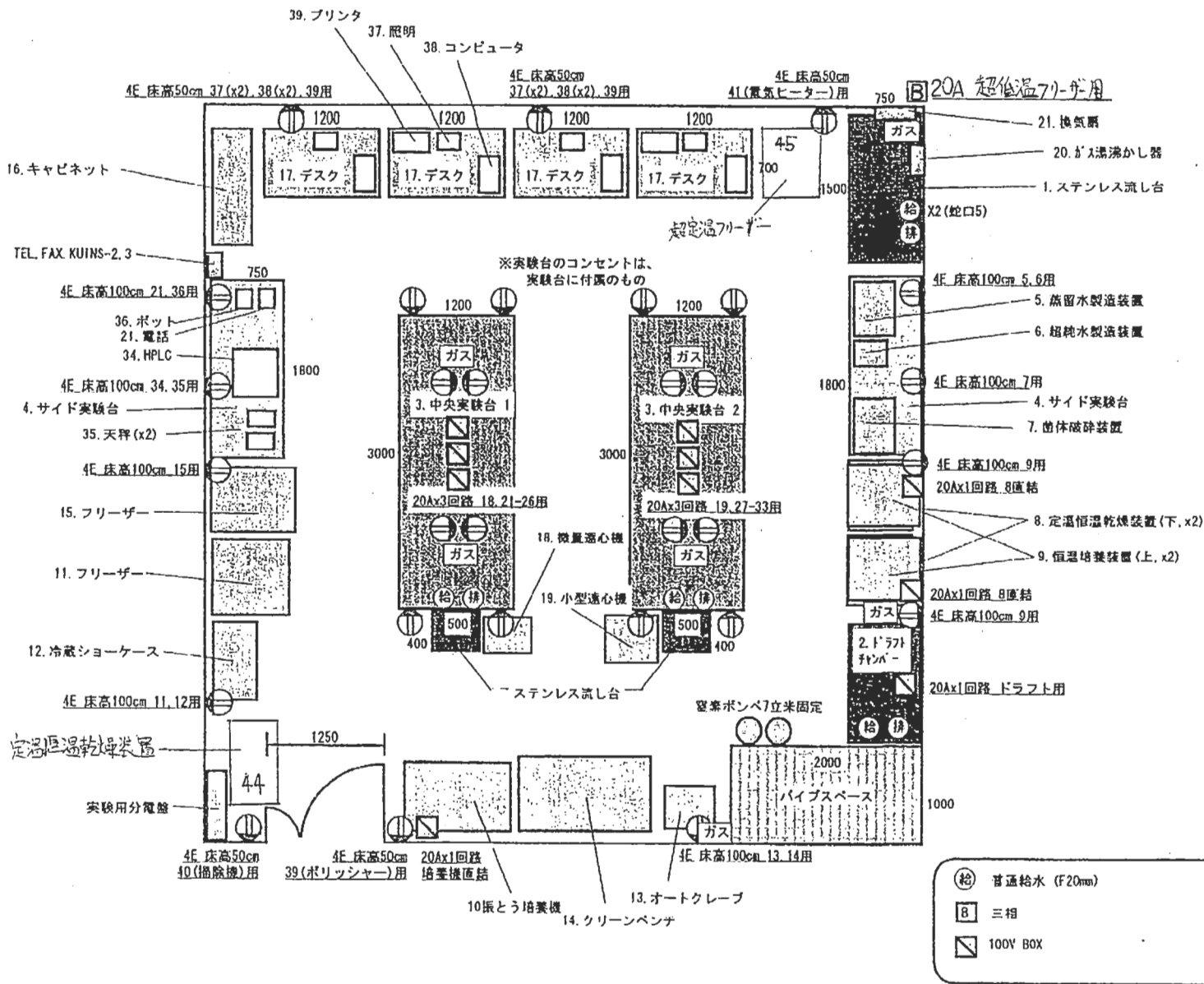
C104





植菜第2実験室  
C203





C-209改



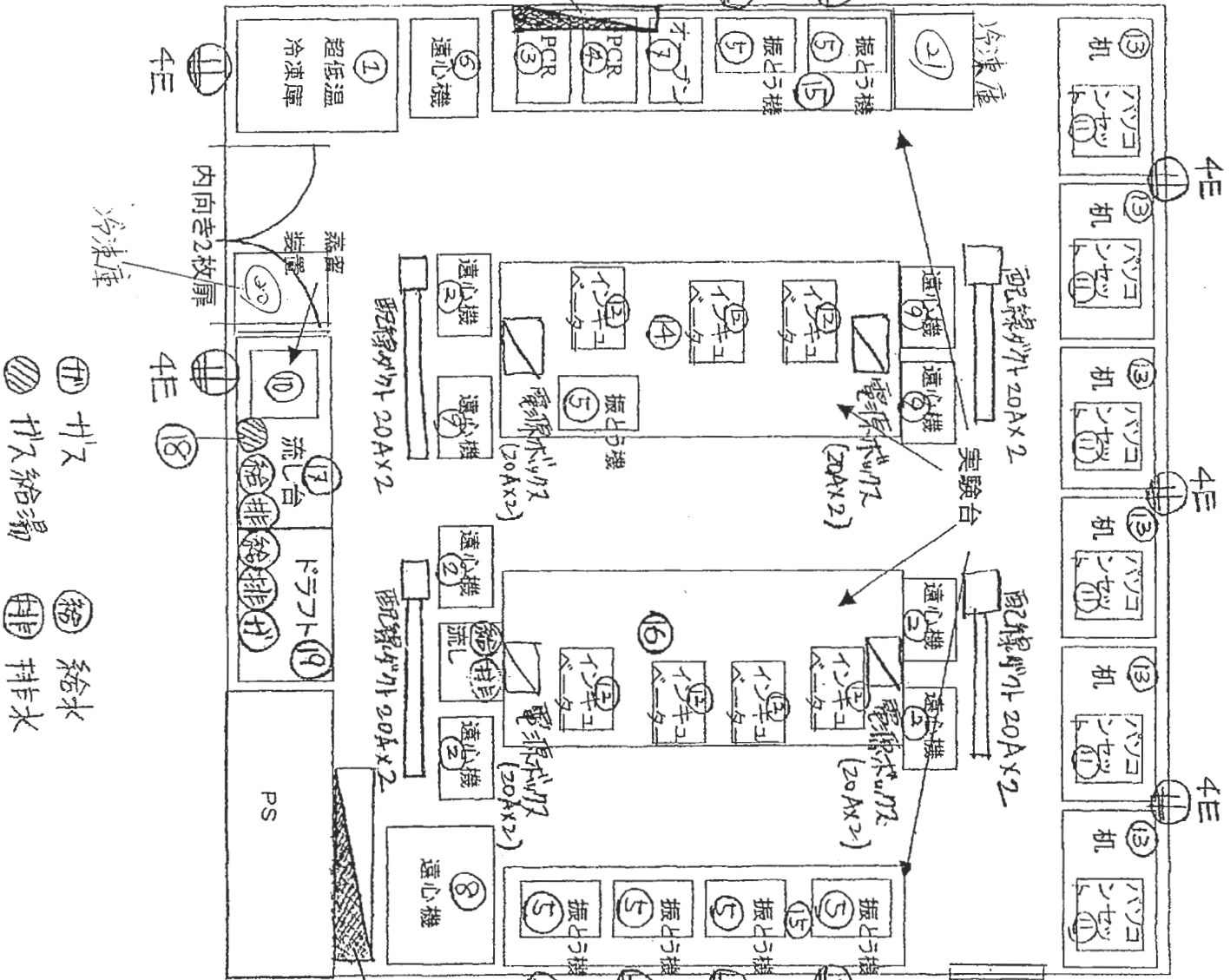
4

C305

C-305改

307への通路

幅 85cm  
高 2m



実験用電源盤  
高さ 12m  
① ② ③ ④  
⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

実験用電源盤  
高さ 12m  
① ② ③ ④  
⑤ ⑥ ⑦ ⑧  
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

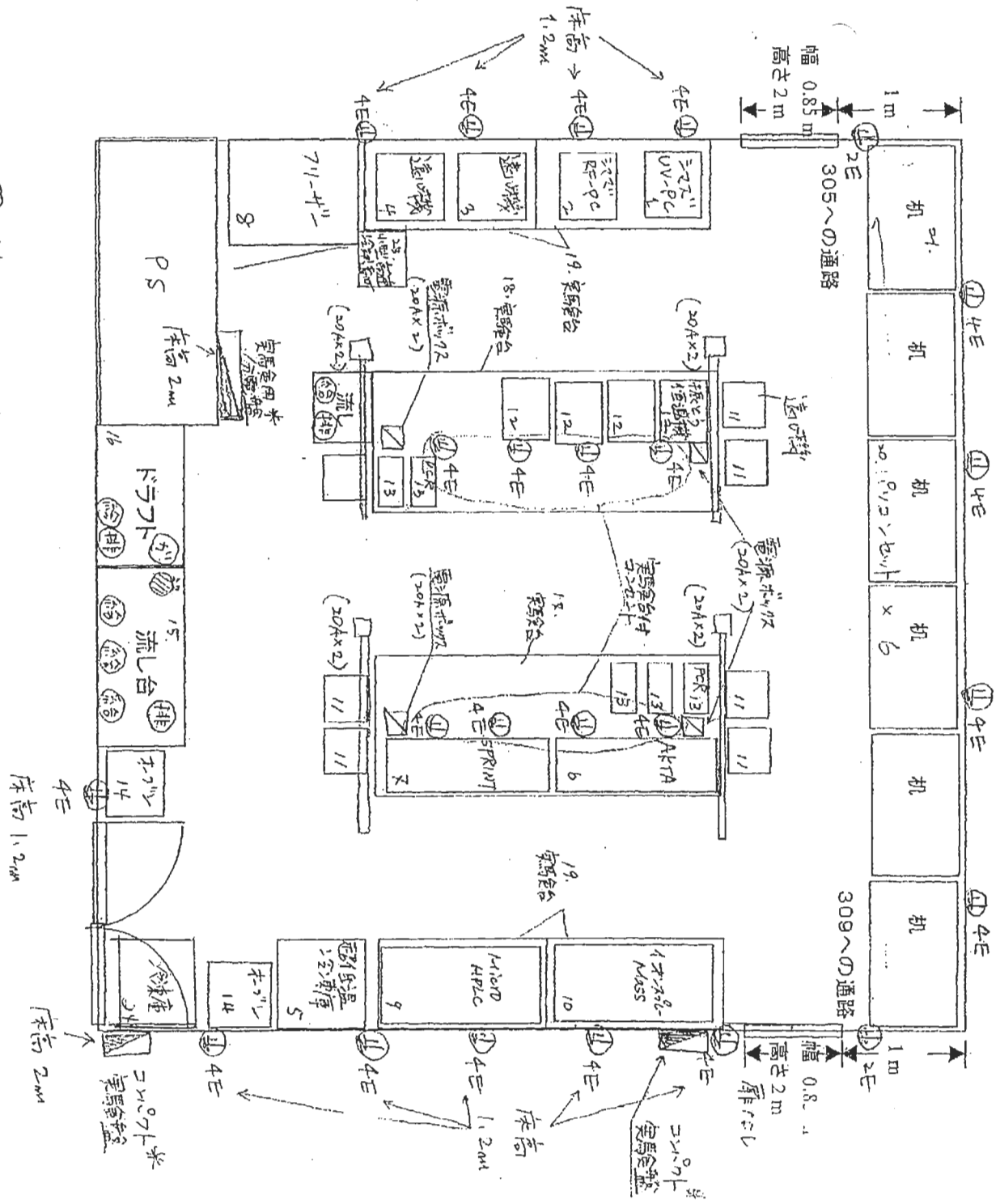
- ① 超低温冷凍庫
- ② 遠心機
- ③ パソコン機
- ④ 振とう機
- ⑤ PCR
- ⑥ PCR
- ⑦ 振とう機
- ⑧ 遠心機
- ⑨ 遠心機
- ⑩ 配線ダクト 20Ax2
- ⑪ 配線ダクト 20Ax2
- ⑫ 配線ダクト 20Ax2
- ⑬ 振とう機
- ⑭ 振とう機
- ⑮ 振とう機
- ⑯ 振とう機
- ⑰ 振とう機
- ⑱ 振とう機
- ⑳ 排水
- ㉑ 給水
- ㉒ 給湯
- ㉓ ガス

実験用電源盤：床高 0.3m

4

C307

C-307改



- ① 給電水
- ② 排水水
- ③ 排水水
- ④ 排水水
- ⑤ 排水水
- ⑥ 排水水
- ⑦ 排水水
- ⑧ 排水水
- ⑨ 排水水
- ⑩ 排水水
- ⑪ 排水水
- ⑫ 排水水
- ⑬ 排水水
- ⑭ 排水水
- ⑮ 排水水
- ⑯ 排水水
- ⑰ 排水水
- ⑱ 排水水
- ⑲ 排水水
- ⑳ 排水水
- ㉑ 排水水
- ㉒ 排水水
- ㉓ 排水水
- ㉔ 排水水
- ㉕ 排水水
- ㉖ 排水水
- ㉗ 排水水
- ㉘ 排水水
- ㉙ 排水水
- ㉚ 排水水
- ㉛ 排水水
- ㉜ 排水水
- ㉝ 排水水
- ㉞ 排水水
- ㉟ 排水水
- ㊱ 排水水
- ㊲ 排水水
- ㊳ 排水水
- ㊴ 排水水
- ㊵ 排水水
- ㊶ 排水水
- ㊷ 排水水
- ㊸ 排水水
- ㊹ 排水水
- ㊺ 排水水
- ㊻ 排水水
- ㊼ 排水水
- ㊽ 排水水
- ㊾ 排水水
- ㊿ 排水水

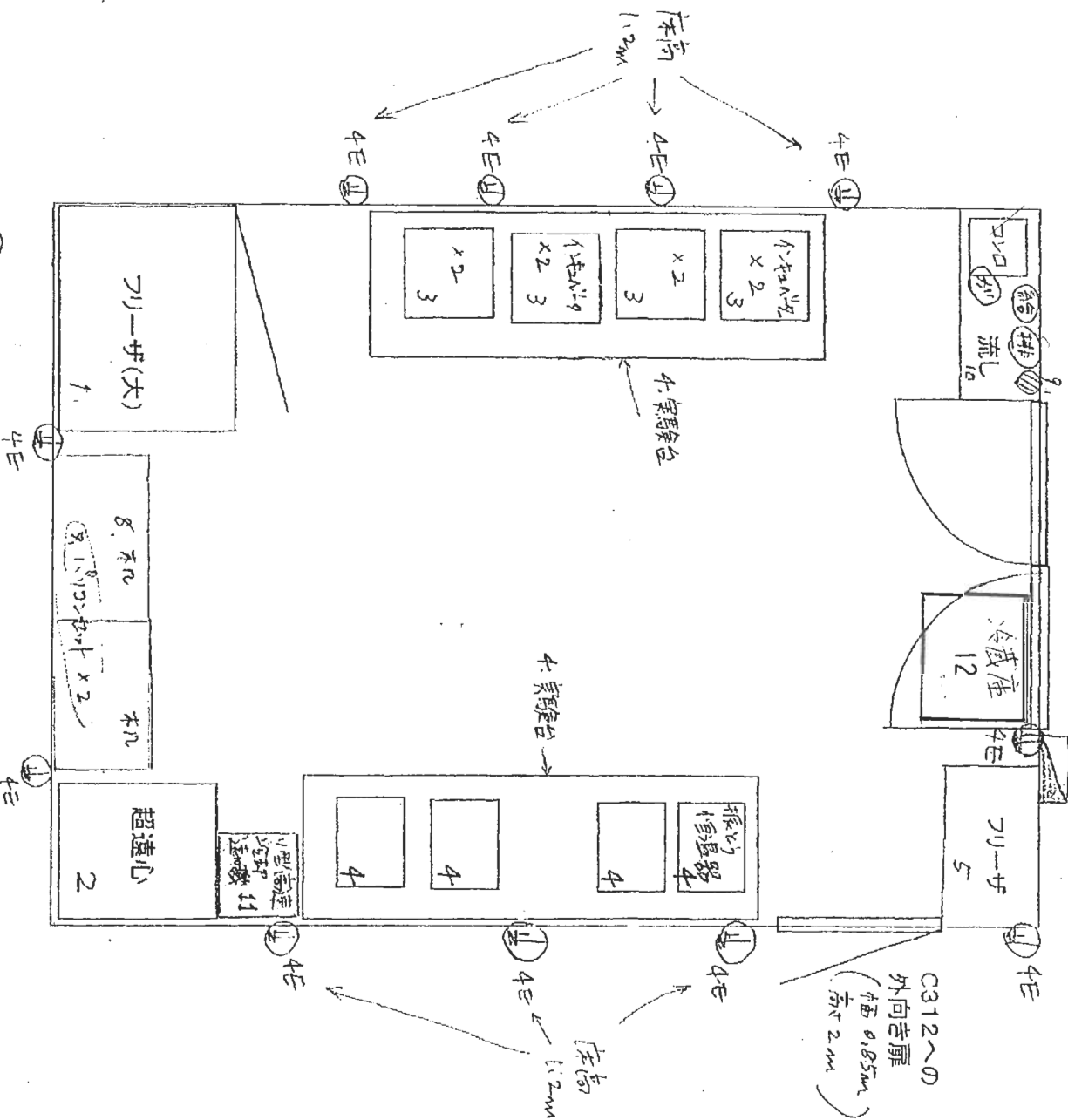
※ 分電盤、空気金庫  
 2"コンクリート高ニ所ニ設置  
 窓倒コネクタ：床高 0.3m

# C310

C-310改

完備用分電盤 (壁掛け高1150)

床高2m. ①②③④ラレーカー止め



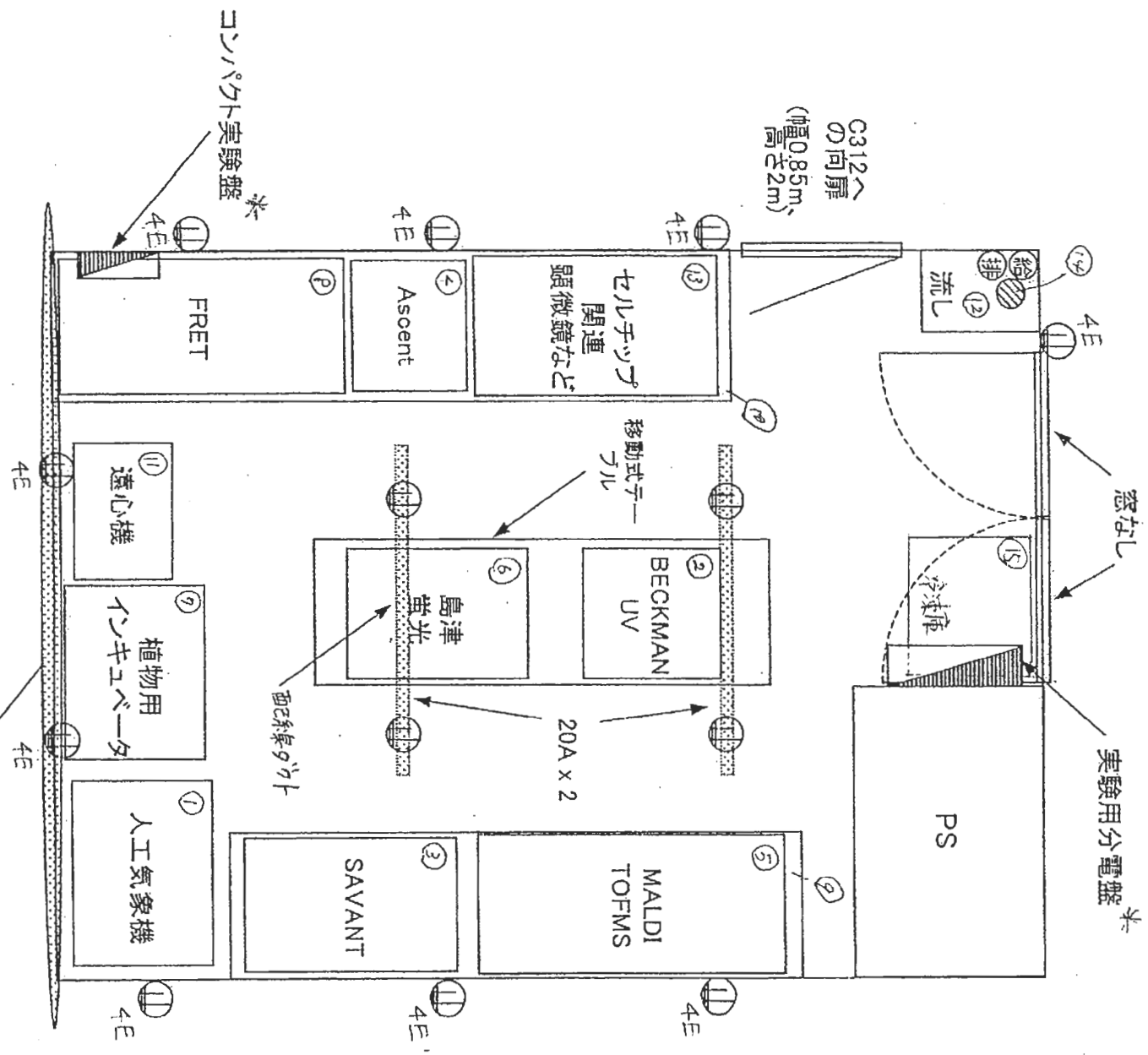
窓4割、3割下側コルセット: 床高 0.3m

- ① 給水
- ② 排水
- ③ 給湯
- ④ ガス
- ⑤ 給湯

4

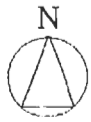
C314

C-314改



- 給: 普通給水
- 排: 実験排水
- ガ: ガス設備
- 斜線: 給湯設備

壁面コンパクト  
窓側: 床高 0.3m  
その他: 床高 1.2m  
\* 分電盤・実験盤  
7"キリ付高1.1位置に設置



縮尺 1 / 5 0

# C401E

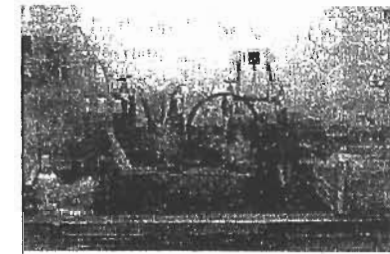
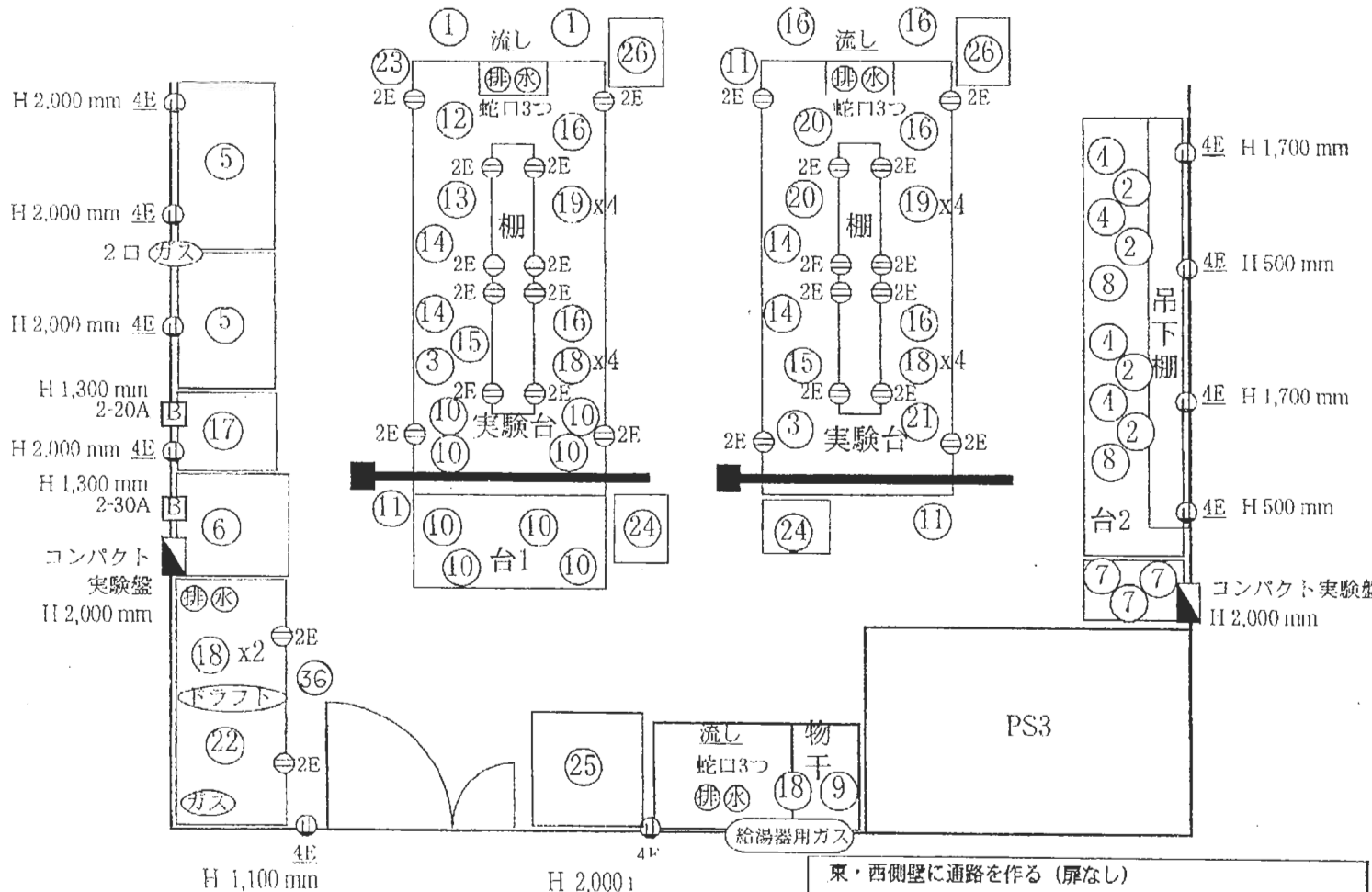
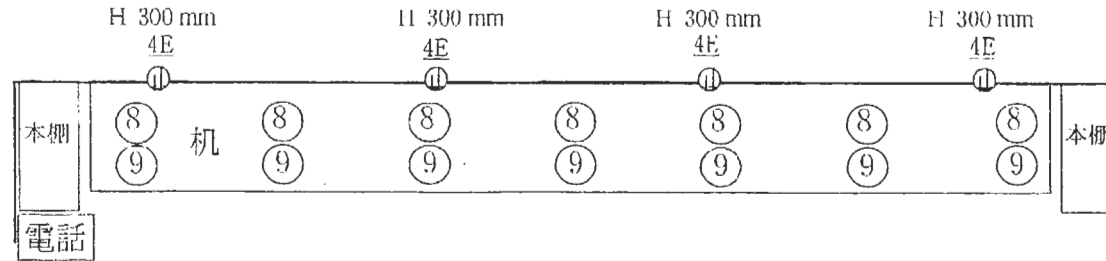
図中のコンセントとは別回路の配線ダクト (1φ 200V/100V、100A)

図中のコンセントとは別回路のコンパクト分電盤 (1φ 200V/100V、100A)

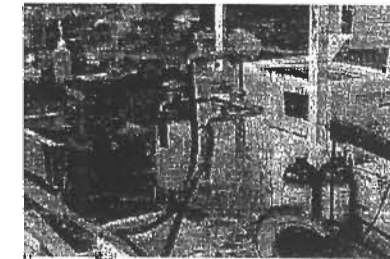
実験台のコンセントは全て実験台本体付き。実験台電源として、実験台ひとつ当たり20Aを4回路

分電盤は隣室C401Wに集約

ドラフト ドラフトへは20Aを2回路



流し蛇口



実験台蛇口



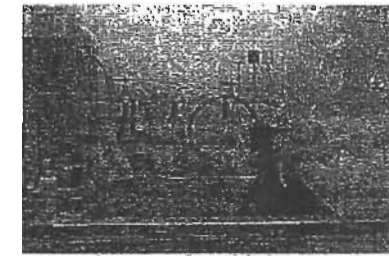
実験台への電気供給

## C-401E改

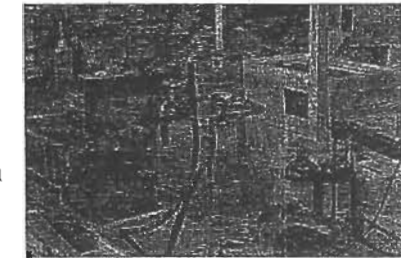


縮尺 1 / 5 0

# C403E



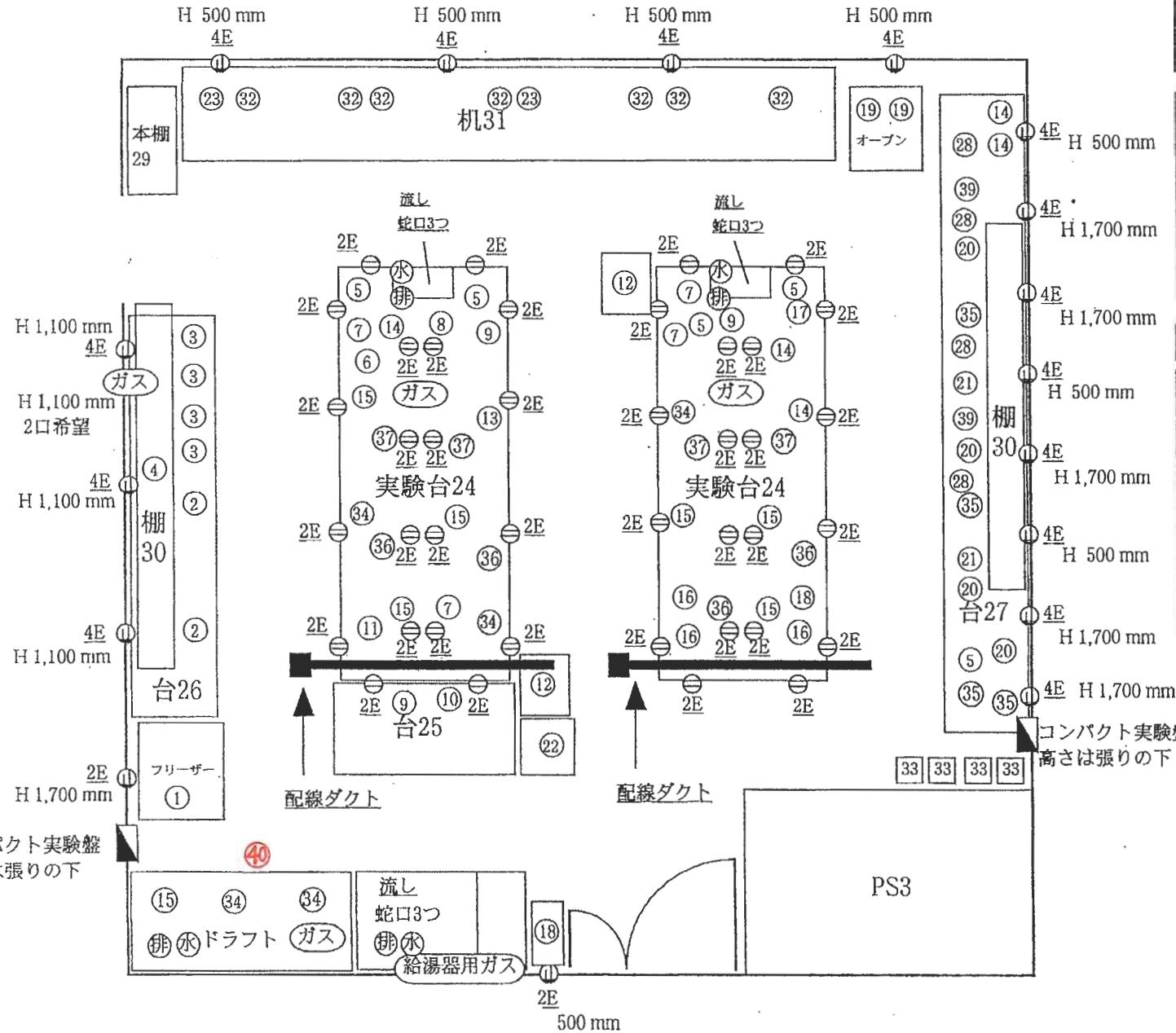
流し蛇口



実験台蛇口



実験台への電気供給



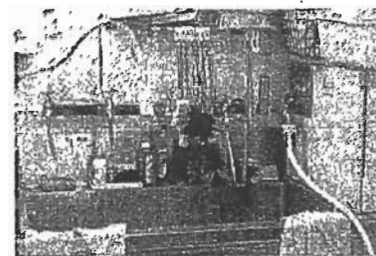
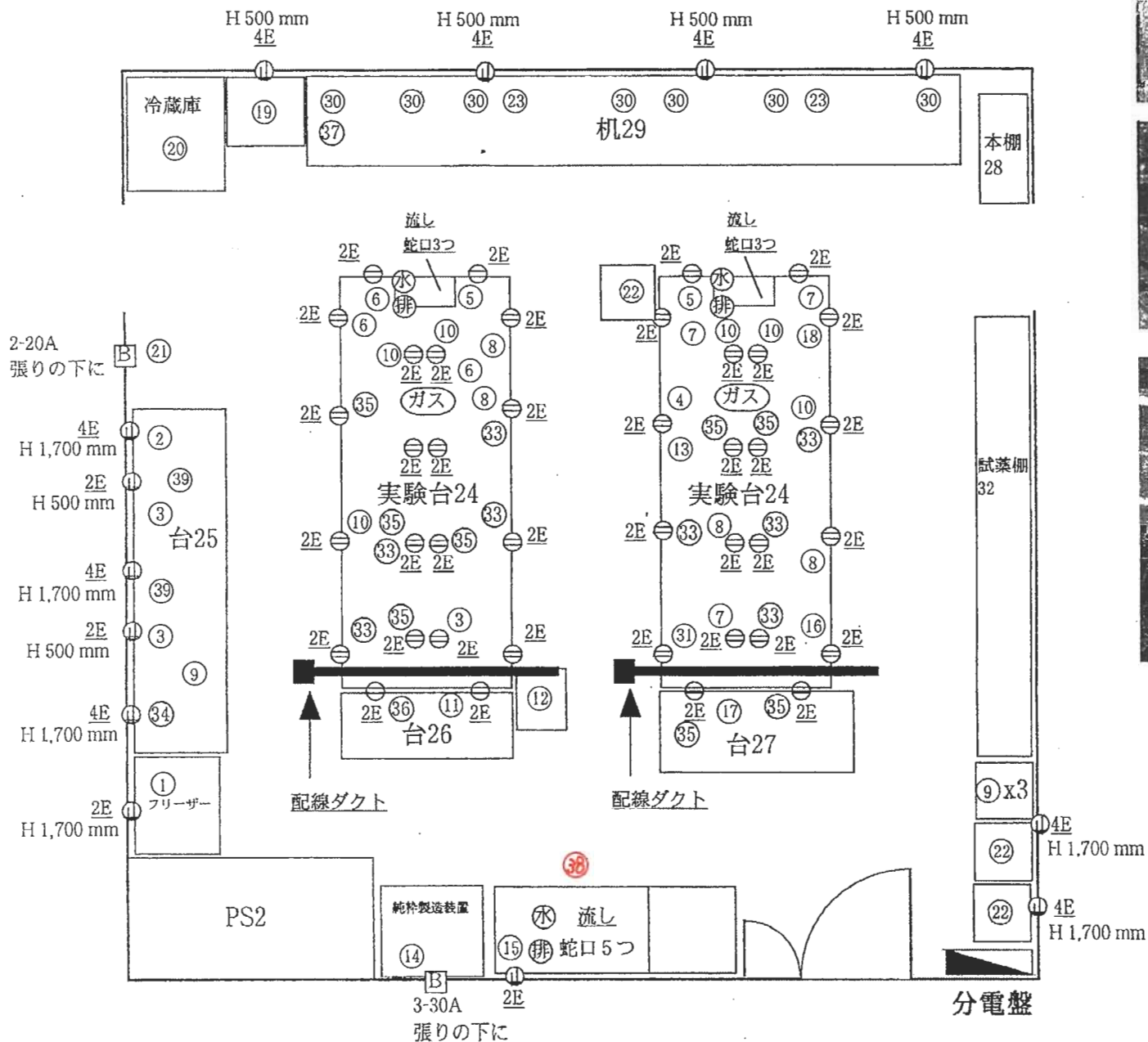
実験台24の電源はすべて実験台コンセント。実験台電源として、実験台24ひとつ当たり (20 A x 2回路、20 A x 2回路) を供給希望。さらにそれとは別に、実験台24上の配線ダクトはひとつ当たり (1φ200V/100V、100A) 規格のものを希望。コンパクト実験盤は壁のコンセント電源とは独立したもの (20Aで最大12回路まで可能なもの) を希望。分電盤はC403EとC403Wでひとつにまとめる。ドラフトには20 A、2回路希望

## C-403E改



縮尺 1 / 5 0

# C403W



流し蛇口



実験台蛇口



実験台への電気供給

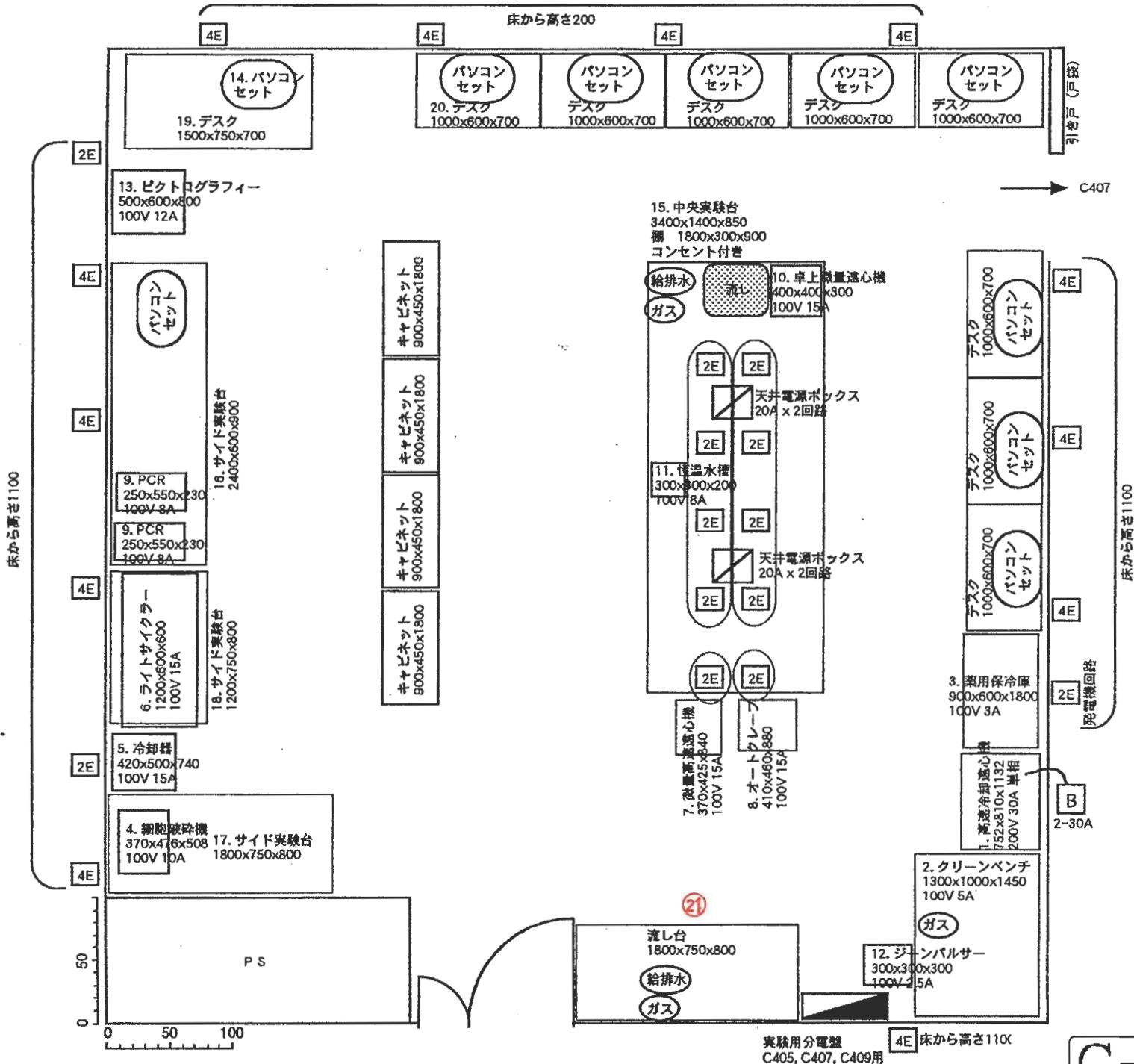
蒸留装置の給水は流しより、排水は流しの下に排水口を設置希望。

実験台24の電源はすべて実験台コンセント。実験台電源として、実験台24ひとつ当たり (20 A x 2回路、20 A x 2回路) を供給希望。さらにそれとは別に、実験台24上の配線ダクトはひとつ当たり (1φ 200V/100V、100A) 規格のものを希望。分電盤はC403EとC403Wでひとつにまとめる。

## C-403W改

C405

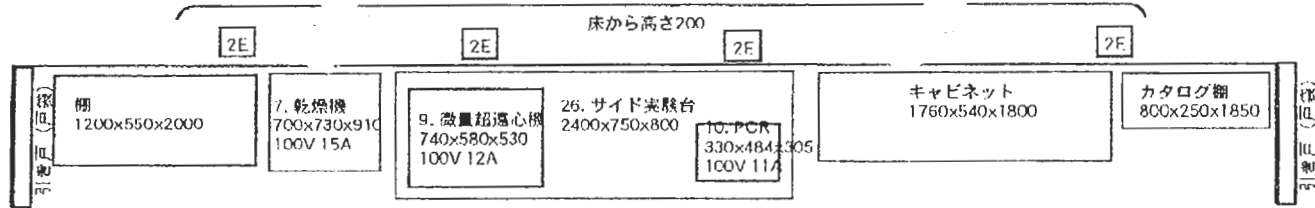
040716  
改訂



C-405改

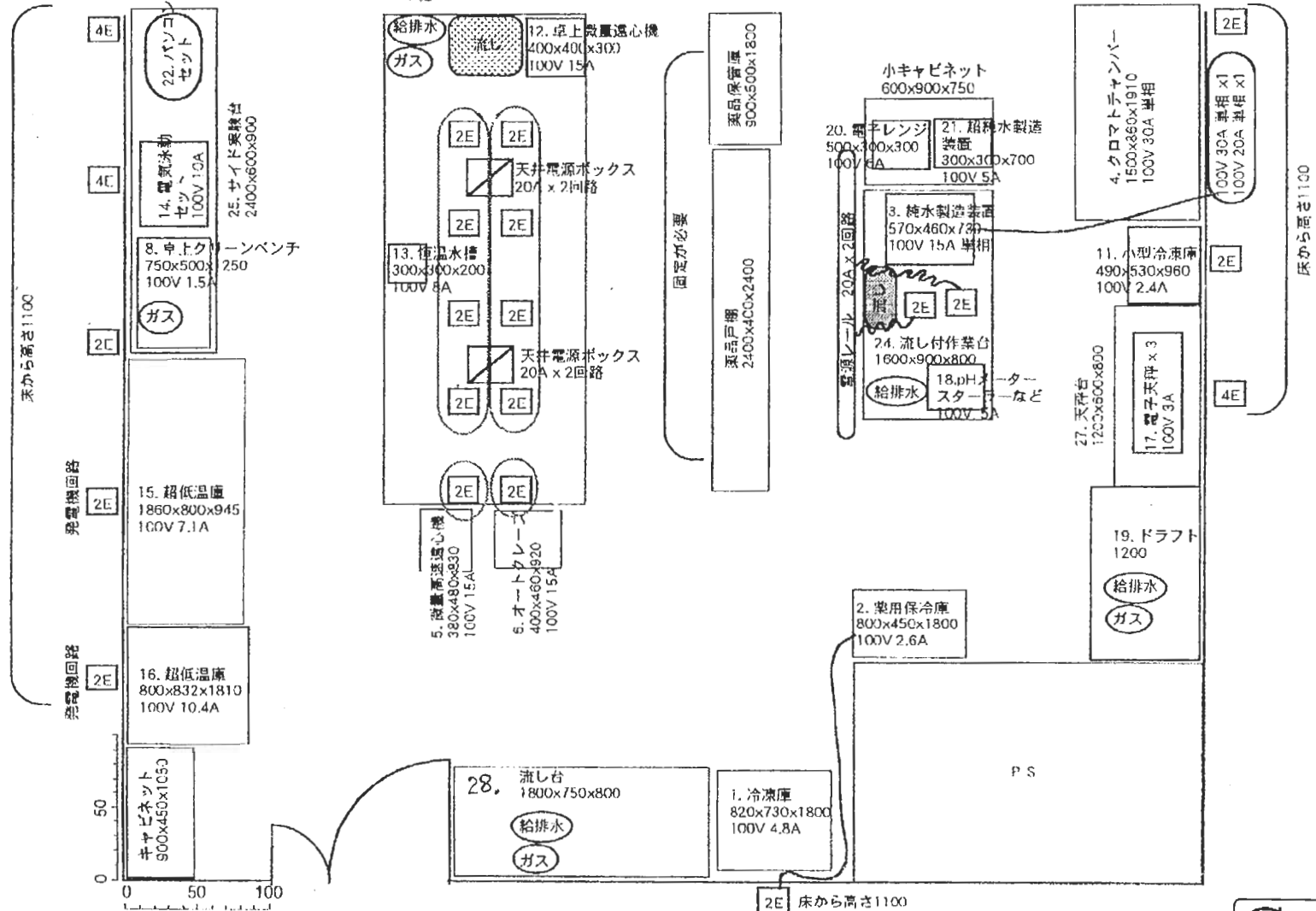


C407



C405 ← → C409

23. 中央実験台  
3600x1500x800  
棚付

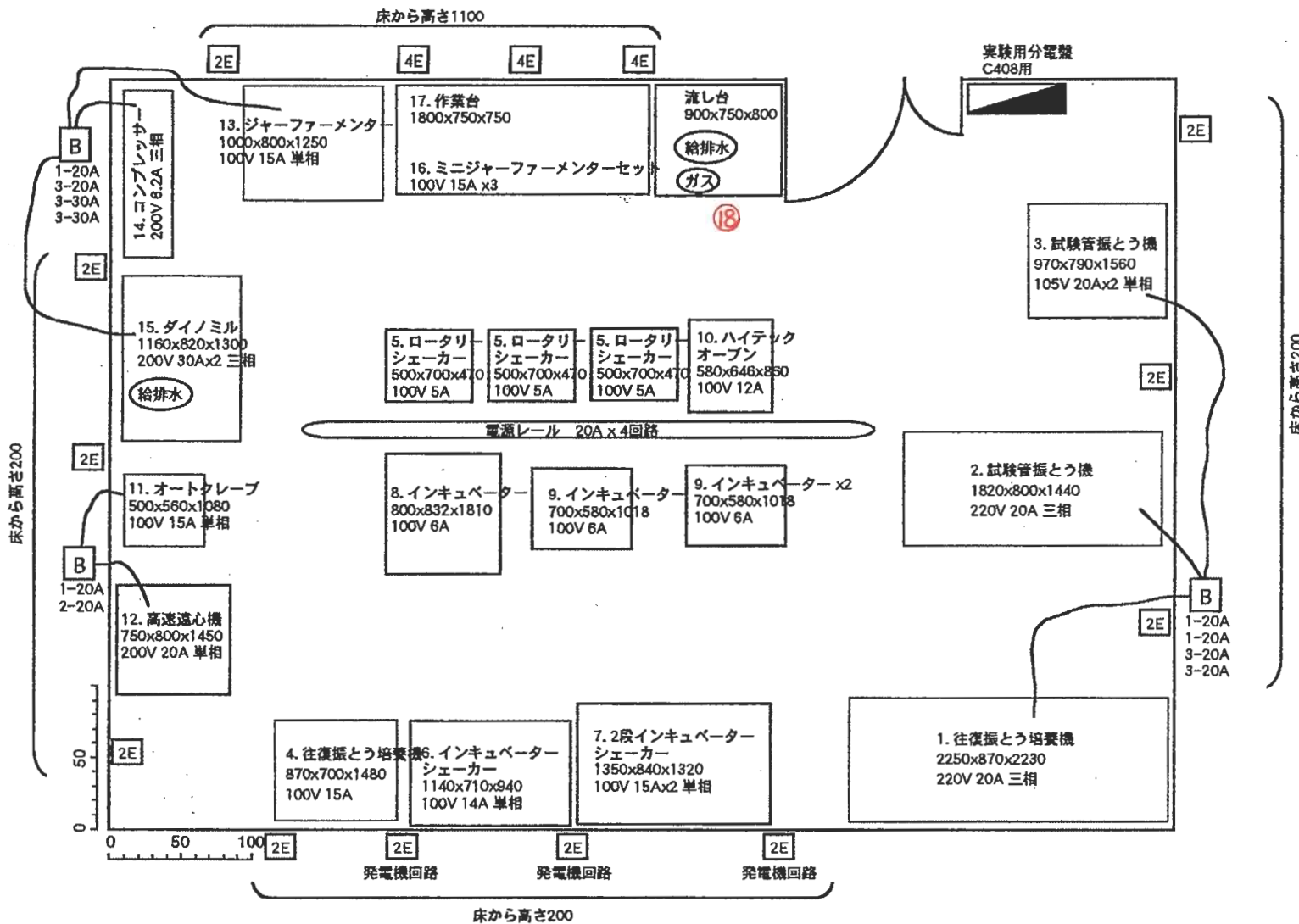


C-407改

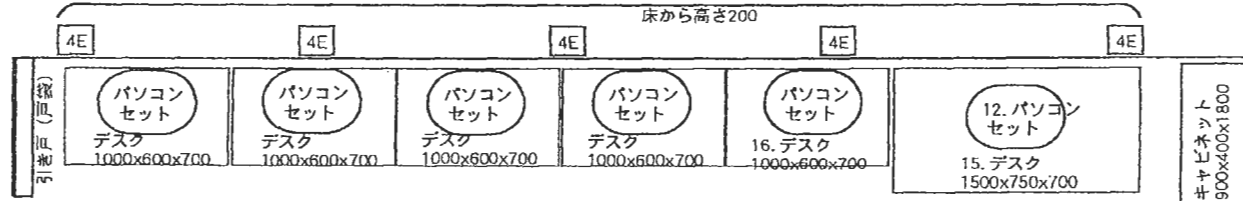
C408

040716

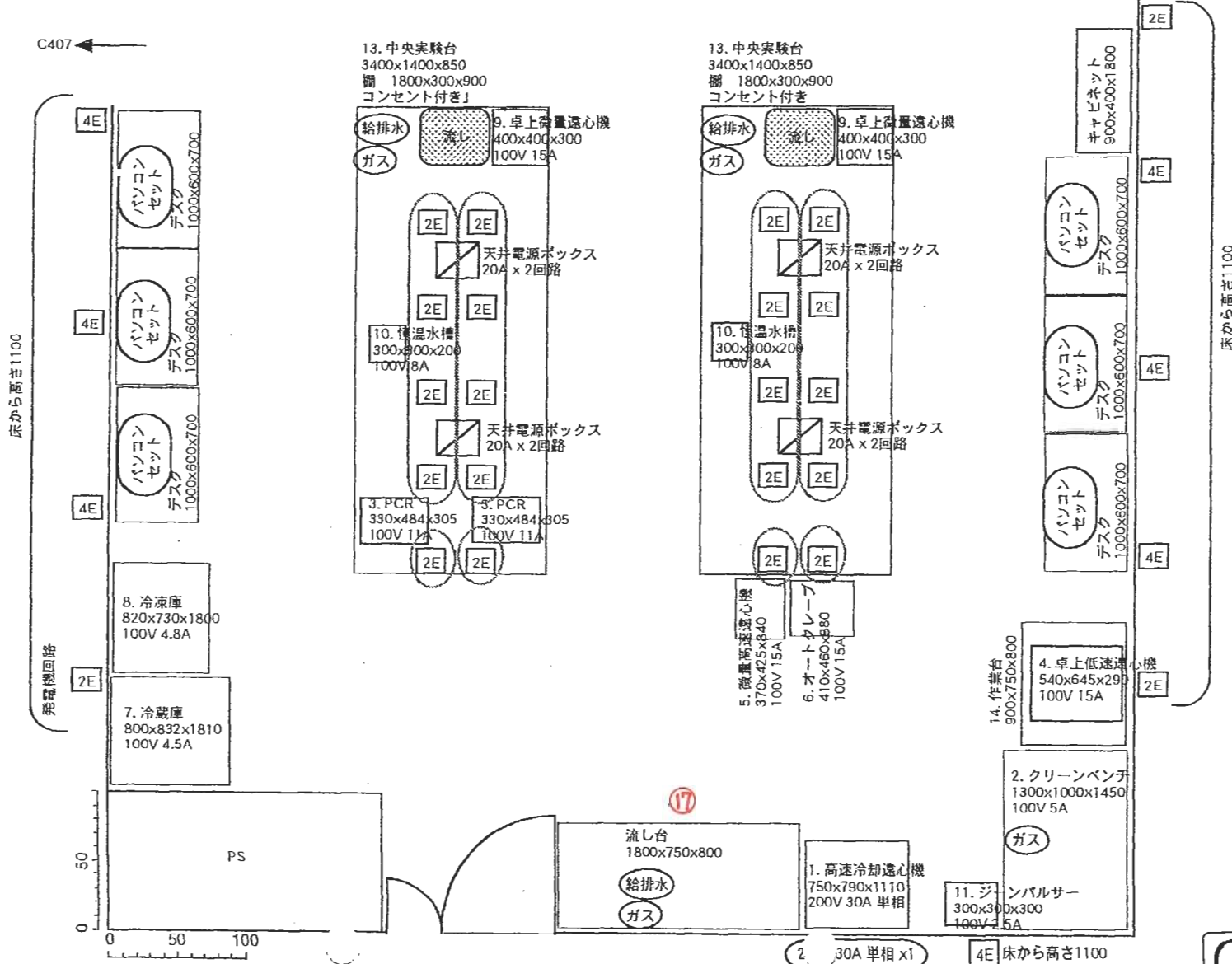
改訂



C409



C407 ←

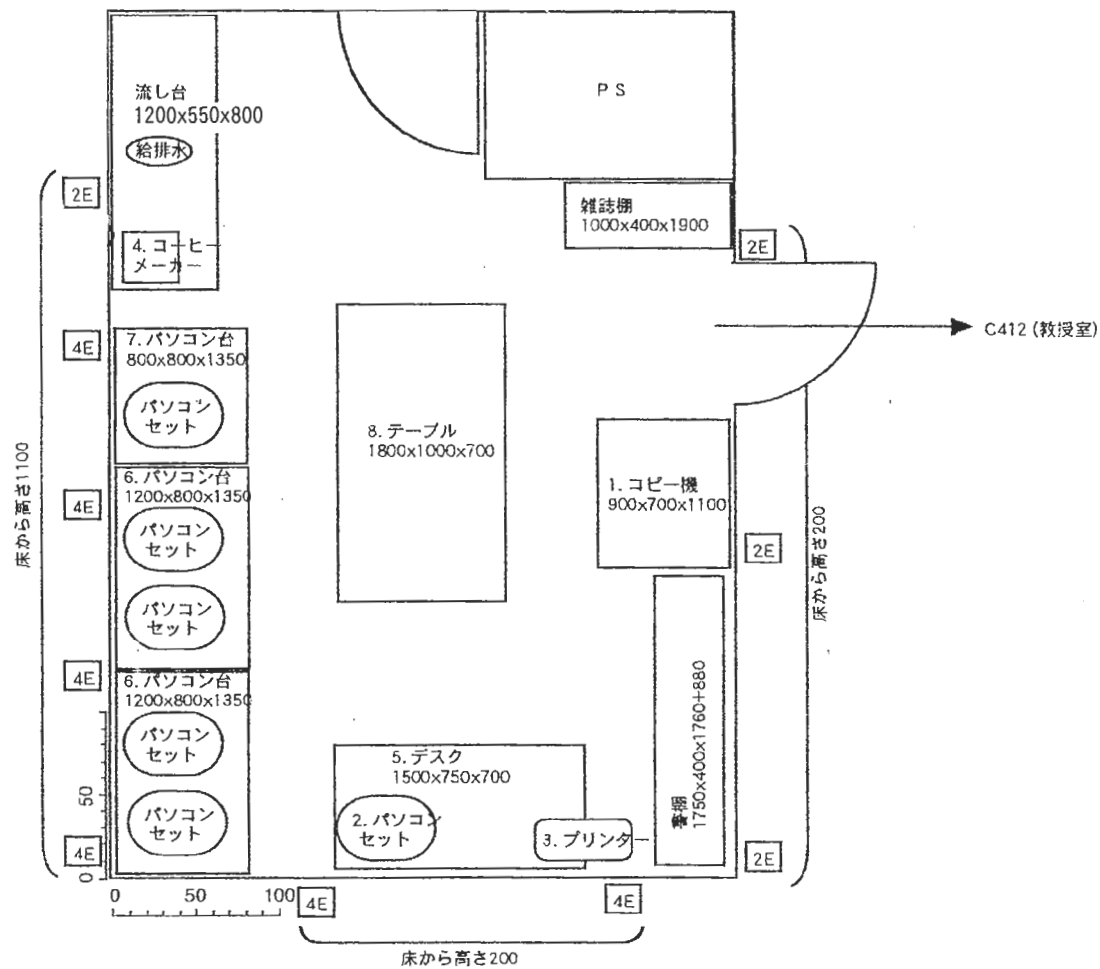


2 30A 単相 x1

4E 床から高さ1100

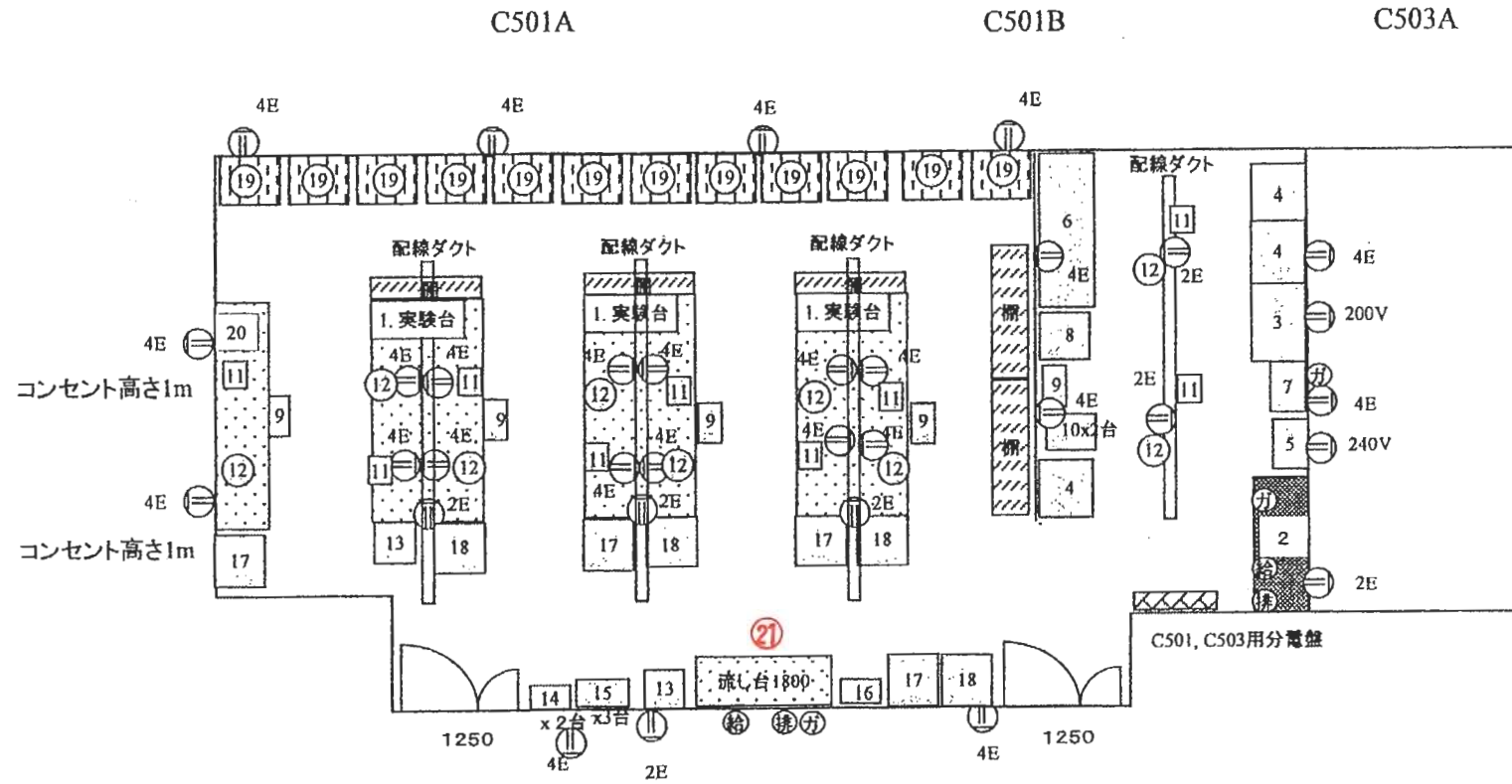
C-409改

C 4 1 0



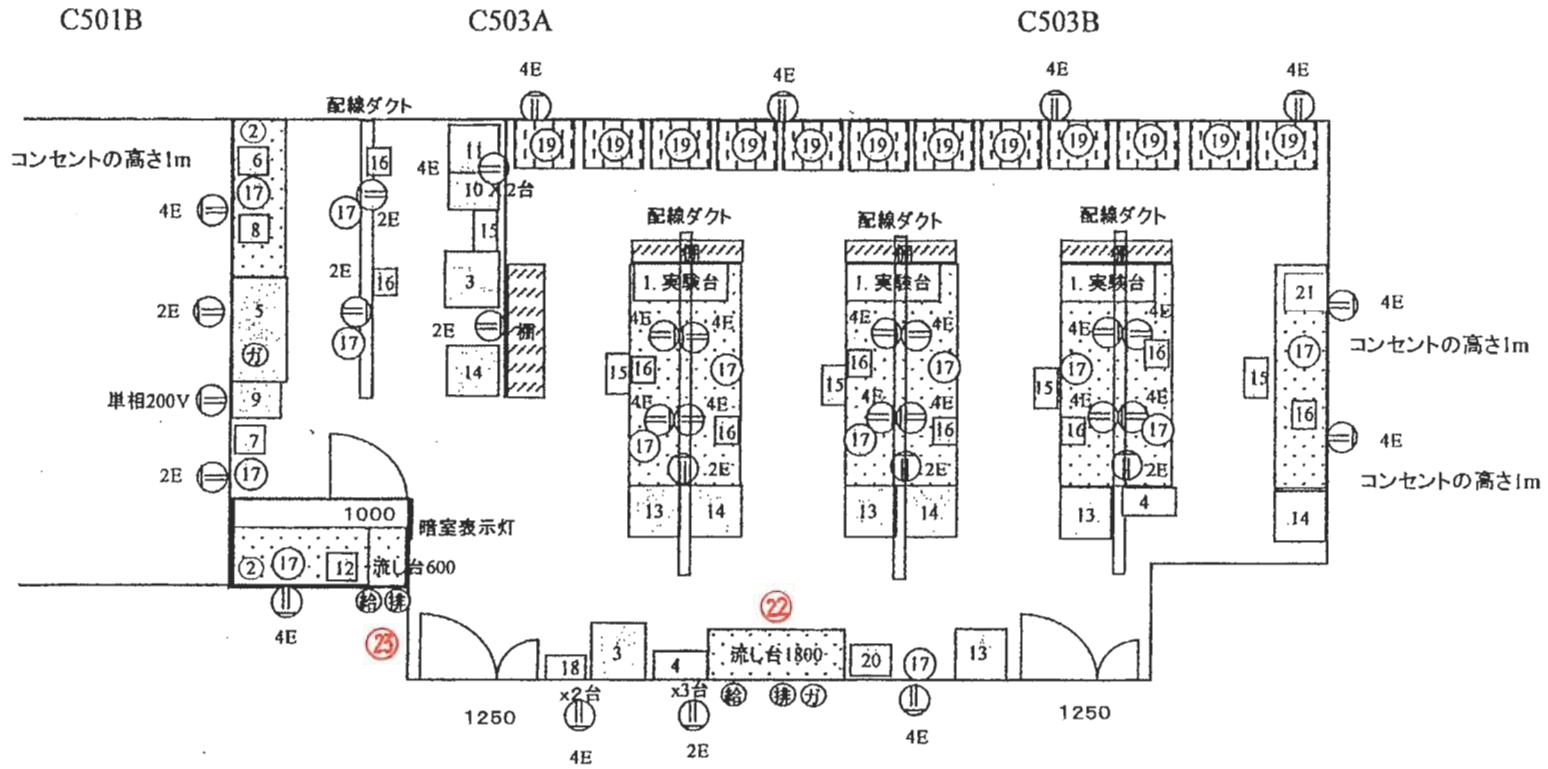
C-410改

4



C501Bの中央に長さ5mの壁を設置。

C-501A・C-501B改



C503A中央に長さ3.7mの壁を設置。

C-503A・C-503B改

046716  
改訂

